

## モニタリング調査結果

種名： アマナ

調査者： 特定非営利活動法人境川の斜面緑地を守る会

調査地： 古淵

調査期間	気づいたこと
2018年3月 ~2018年4月	河川工事によってもって移植した斜面下の生育地では、葉は確認できるものの、昨年につき開花しなかった。斜面上の生育地では25個の開花があり、昨年よりさらに増加している。生育範囲が縦横それぞれ50cmほど広がり、2.5m × 2 mの範囲に密生している。
2019年3月 ~2019年4月	斜面下のB地区では今年も開花しなかったが、除草を徹底したためか葉の数は昨年より増えた。斜面上のA地区では26個の開花があり昨年と同程度。今年は開花時期が早くソメイヨシノの開花時期と同じ日がピークだった。生育範囲がさらに縦・横50cm広がり、3m × 2.5mとなった。
2020年3月 ~2020年4月	斜面下のB地区では今年も開花しなかったが、除草をしている。斜面上のA地区では40個の開花があり昨年より増加した。葉に赤いサビ病が見られた。横3m × 縦2.5mの範囲に密集して生育している。